

NEWS

第3回安全衛生委員会

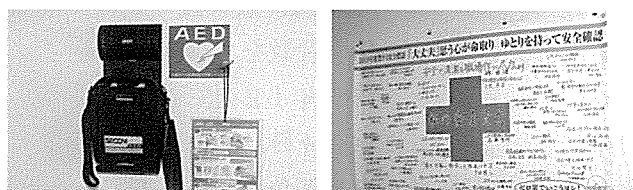
「安全衛生活動の取組」視察・研修開催

- ・日時：2月26日（水）午前9時30分
- ・視察先
午前－株式会社ワールド・クリーン
（海部郡飛島村金岡54番地）
午後－豊田ケミカルエンジニアリング株式会社
（半田市日東町1番30）
- ・参加者：17名

当日は日本特殊陶業市民会館（名古屋市中区金山）横に参加者が集合し、バスにて視察先に向かいました。車中にて安全衛生委員長 伊藤泰雄氏から「本日視察先の企業様の取り組みを参考にされ、皆様の会社の労働災害防止計画について、改めてご検討いただける機会となりますようお願いいたします。」と挨拶がありました。

午前の視察先となる（株）ワールド・クリーン飛島リサイクルプラントは、飼料原料を扱うので豚コレラ防止のため社屋入り口ゲートから消毒のための石灰が撒かれていました。

安全衛生委員でもある同社取締役・事業本部長 藤本和也氏に案内され、飲料の中身と容器を選別するラインを見学し、プラント内で安全取組事例としてフォークリフトの点検の実施（業者による3か月ごとの点検）の説明がありました。また、他社で労働災害があった場合、その記事を回覧して作業において危機感を持つよう啓発活動も行っています。夏



視察先の豊田ケミカルエンジニアリング（株）

場の熱中症対策として2時間ごとに休憩を取り水分補給を促し、工場内は床面が濡れているため走ることを禁止している等、作業における安全への取り組みについて多くの事例を伺いました。

午後は豊田ケミカルエンジニアリング（株）半田工場に伺い、研修室にて同社の紹介映像を見た後、安全・環境推進グループ 豊田誓司氏より安全衛生活動の取り組みについて説明がありました。2004年8月に労働安全マネジメントシステムを認証取得。毎年、関係会社約70社を集めて安全大会を開催して安全衛生情報の共有を図っています。

協力会社で結成した「豊環倶楽部（とわくらぶ）」では、事前に作業イラストを見せて危険な箇所を△印を付け、共通認識を持っていただくための意識啓発を実施。各業者ごとに作業担当が違うため危険なところをマップにして注意喚起することで作業に対しても危険に対する意識が高まったとのこと。

「今後も安全衛生活動には終わりが無いので、状況を確認し協力会社と共に地道に労働災害ゼロを推進していきます。」と述べました。

帰路の車中で、専務理事 堀部隆司氏からは「本日の各社の安全衛生への取り組みをご参考に、皆様の会社においても事故の無い、安全な作業をお願いいたします。」と述べ視察・研修を終えました。



視察先の（株）ワールド・クリーン